

夢をカタチに

姫路商工会議所が創業を支援した創業者の方にお話を聴きました。

えぷろんクリニック

代表者 松尾 晃樹

創業時期 2025年12月

所在地
姫路市飾磨区三宅1-192-1
TEL 079-226-3003



地域に寄り添い、医療をつなぐ

— えぷろんクリニックのこれから —

創業の経緯

これまで循環器内科医として、大学病院や基幹病院で診療に携わる中で、専門性の高い医療と、地域に身近な医療との間にある距離を強く感じてきました。

「もっと早い段階で、もっと身近な場所で、できる医療があるのではないか」 そうした思いが、地域医療への関心を深めるきっかけとなりました。2025年12月、長年地域に親しまれてきた田中クリニックを事業承継する形で開業。これまで培ってきた循環器内科としての経験を生かしながら、「地域のかかりつけ医として、日常の不安に応えられる医療を提供したい」をモットーとしています。

事業の特色・強み

当院の強みは、地域に根ざした内科診療と循環器専門医としての知見を組み合わせた医療体制です。前院長である田中先生と院長による2人体制で診療を行っており、呼吸器内科・循環器内科の双方に対応できるクリニックであることも大きな特長です。

また、診察室の改修による2診体制の構築や、電子カルテ・予約システム・AI問診・自動精算機の導入など、DXを活用した診療環境の整備にも注力しています。これにより、受付から診療、会計までの一連の流れをスムーズにし、待ち時間の短縮を図るとともに、患者さんとスタッフ双方の負担軽減を実現しています。

創業後の手ごたえ

開業後は、「待ち時間が短くなり、受診しやすくなった」

といった声をいただくことが増え、少しずつではありますが、取り組みの手応えを感じています。

特に、働き世代や若年層の患者さんにとって、予約や問診がスムーズに行えることは、受診のハードルを下げる要因になっていると感じています。また、これまでの診療経験を通じて培ってきた専門性を、地域の中で生かしていることに、医師としてのやりがいを改めて実感しています。

商工会議所を活用したこと

開業にあたっては、商工会議所に相談し、補助制度や事業計画の考え方についてアドバイスを受けました。医療の現場に専念してきた立場からすると、設備投資や広報、資金計画など分からないことも多く、不安を感じる場面もありましたが、丁寧に整理していただいたことで、落ち着いて準備を進めることができました。第三者の視点から助言をいただけたことは、事業を客観的に見つめ直す良い機会にもなりました。

今後の目標について

外来診療の充実に加え、オンライン診療や健康管理アプリの活用を通じて、予防や重症化防止にも力を入れていきたいと考えています。また、姫路市内にとどまらず、西播地域全体で医療を支える存在となれるよう、医療機関同士の連携にも積極的に取り組んでいく予定です。「困ったときに、まず相談できる場所」として思い浮かべていただけるよう、日々の診療を大切にしながら、持続可能な地域医療の形を模索していきます。

